



編集 SEF 事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば

監事 石田紘三

平均寿命を超える年齢となつてふと考えた。平均余命は一桁となつた。
 2020 年の厚生労働省のデータ(最新)によると、日本男子の平均寿命は 81.6 歳、平均余命は 82 歳の人で 8.3 年である(女子の平均寿命は 87.7 歳、平均余命は 82 歳で 10.8 年)。平均寿命の計算方法は良く知らないが「平均寿命とは各年における 0 歳児の平均余命」と言うことなので、高齢者にとっては平均余命の数値の方が、現実味があり分かり易い。
 人生 100 年と言うが余命一桁の我々では実現できない。SEF 発足当時(2002 年)の日本男生の平均寿命は 78.3 歳。約 20 年で平均寿命は 3.3 歳伸びた。シニア層、高齢者は確実に増えてきている。
 コロナ禍、ウクライナ戦争、さらにはこれらに付随して起きている食糧危機、エネルギー危機、安全に対する世界的な秩序の乱れ等は平均寿命にも大きく影響してくるだろう。
 物価は上がる年金は減る。影響をもろに受けるシニア層の人数はどんどん増えてゆく世の中。限られた時間の中で、世のため・人のため・自分のために今何をすべきか、何が出来るかを改めて考えられる今日この頃である。限られた命は有効に使って行きたい。

6 月度理事会より (第 225 回 6 月 8 日) 13 時~14 時 リアルにて開催		事務局
1. GBP との 2022 年度会計業務委託契約書 →可決承認	3. 2021 年 4 月度月次会計報告	→報告了承
2. 会員の関係する会社について →報告了承		
第 20 回通常総会より (6 月 8 日) 14 時~14 時 30 分 ハイブリッド方式にて開催		事務局
第 1 号議案 第 20 期(2021 年度)事業報告、決算及び財産目録の件 →可決承認	第 2 号議案 第 21 期(2022 年度)事業計画及び予算の件	→可決承認
臨時理事会より (第 226 回 6 月 8 日) 14 時 30 分~15 時 リアルにて開催		事務局
1. 第 21 期(2022 年度)総会後の体制 →可決承認	2. 第 20 回通常総会議事録	→可決承認
6 月度会員交流会より (6 月 8 日) 15 時~16 時 30 分 ハイブリッド方式にて開催		事務局
・ 新年度体制・会員動向・事務局報告・各部門より 2021 年度の事業活動報告と 2022 年度活動計画等が報告された	・ 会員交流会終了後はリアルでの出席者による 2 年 4 ヶ月ぶりの飲食を伴う懇親会が開催された	

事業報告 (業務支援 G2) 担当理事 波多野正幸

コロナ禍の影響で外部との接点が縮小して、十分な活動が出来ない状態でしたが、今期は原点に戻り、事業規模も縮小して、案件拡大にむけて営業活動を進める計画です。今期から事業部会体制は企画 G、技術 1、技術 2 グループの 3 グループ体制となり、技術 2 グループはケミカルプラント型案件と検査案件を主体に対応します。コロナ感染状況はまだ終息しているわけではありませんが、社会活動が徐々に動き出して、事業活動の活発化に伴い、人材不足が出始めていると感じています。SEF の事業支援が役に立つ機会も増えてくると思います。委託業務を主体に、人材情報と案件情報の収集に対応して活動予定です。皆様の情報に期待しています。

SEF サロン (第 123 回案内) 担当理事 白崎善宏

《 第 123 回案内 》
 日時:2022 年 7 月 20 日(水)、15 時~16 時 30 分 Zoom 方式 講師: 坂下幸司 SEF 理事
 題目:「コンビナート CO2 削減 一年調査後」
 概要: 2021 年 3 月 SEF サロン「湾岸ゼロエミッションコンビナート」で講演のあった、千葉沿岸コンビナートを対象とした CO2 削減調査研究の実施 1 年後の報告。「脱炭素社会、低炭素社会、カーボンニュートラルとは」と CO2 削減の基本からはじめ、削減実施計画案の説明があります。

6 月度会員動向		事務局
会員の入退会 なし	6 月末日現在の会員数 正会員 : 22 名、 準会員 : 43 名、 賛助会員 : 5 社+1 団体	